
対戦協力！ 逃走中inGTA王国

sHid

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

対戦協力！ 逃走中inGTA王国

【Nコード】

N2303Q

【作者名】

s H i d

【あらすじ】

逃走中×GTAのコラボです、もちろん逃走中よりです
史上最悪の帝国であるGTA王国で逃走者たちは逃げ抜くことができるのか！？

前日会議（前書き）

更新は不定期ですがよろしく願います

前日會議

作者「なんか暇だな……逃走中でもやるか。」

[illegible]

作者「最近、ワグナーさんの逃走中同盟に影響されてきたからな。」

ルイージ「お前、影響されまくりだな…のびハザといい、ニコニコ
といい…」

作者「うるせえルイージ！電動ガンでも食らえ！」

パ
パ
パ
パ
パ
パ
パ
パ
パ
！

ルイージ「ぎゃあああああああああああああああああああ
あああ！」

マリオ「相変わらずひでえな……」

作者「褒めてるとしてとらせてもらっぜ。」

マリオ「キャラはどうなってるんだ？スマブラじゃなさそうだが…」

作者「ああ、ごちゃまぜだ、しかも、實在キャラも一人いるぜ……まあ、考えてる途中だけだね。」

パシュ！ドッガアアアアアアアアア！

ルイージ「ぎゃあああああああああああああ！」

ルイージは吹っ飛んだ

マリオ「相変わらず作者つええ」

作者「というわけで始まります。」

前日会議（後書き）

登場人物はGTA3からEFLCまでの主人公たち10人と後はマリオやらなんやらとごちゃまぜです。バイオからも1名参戦したり…

逃走者紹介・簡単なルール・舞台説明

3月20日/ルール変更(前書き)

逃走者たちの紹介です、リクエストもしていますが今の内に…もつとも、無理な時もありますが↑ここ重要

尚、この逃走中は本編とは何もつながりがなく、謎の男や過去の設定もありません。

3月20/編集。

ルールを変更しました

逃走者紹介・簡単なルール・舞台説明

3月20日/ルール変更

逃走者・簡単な舞台説明、ルール紹介

・ルール・舞台説明

舞台は史上最悪な国、GTA王国

広さはデイズニーランド2個分ほど

東にバイスエリア、北にロスサントスエリア、南にリバティーエリアがある

ただし、ロスサントスエリアは現在暴動により、封鎖中

大きさの順はバイス<リバティー〃ロスサントス

逃走者たちはそれぞれテロリスト側と王国側に別れる

ミッション内容が別々に指令される。

テロリスト側は住民に密告される〃ハンターに位置を知られる可能性もある

逃走者達は150分間6体のハンターから逃げ切れば逃走成功

賞金は、1秒間に、400円ずつ上昇

逃走成功で360万円、途中ハンターに捕まれば0円

自首をすることも出来る、自首をすれば、それまでの賞金を手に入る事が出来る。

バイスに1ヶ所、リバティー・ロスサントスに2ヶ所ずつ設置されている公衆電話を使う・持っている携帯で、秘密の番号に掛ける（ただし1回きり、後で他の逃走者が掛けても無意味）の2つ

ただし、自首するとランダムで他の逃走者1人の位置をハンター達

に知られてしまう

当然、犯罪禁止。ただし、ミッションでは犯罪じみた事をするのも…

ただし、ハンター以外の人達に何かをされた場合は自由（当然ハンターやドラマ出演者などへは禁止）
ギャングやアウトローなど

建物の中に入る事は特定ミッションの場合のみ入れる。昇ることも禁止

ステルス（カモフラージュ）など、特殊能力は禁止

ただし、高いジャンプ能力を持つてるもの（ファルコ、ヨッシーなど）の大ジャンプは認める、しかし、ハンターも高いジャンプ能力を持つているためにほぼ無意味。もちろん、能力で建物の上に昇るのは禁止

一応、屋外店の物を買うのは自由

・逃走者名（原作）

マリオ（スーパーマリオ）

Mr・任天堂

そして、配管工

金欲が激しく、お金には目がない
テロリスト側逃走者

ルイージ（スーパーマリオ）

マリオの弟

何かと運がないがゴマスリは天下一品
テロリスト側逃走者

ドンキーコング（スーパードンキーコング）

バナナが大好きなお猿さん
足も速く、ネクタイのDKがチャージミング
テロリスト側逃走者

ヨッシー（ヨッシーアイランド）

食いしん坊の恐竜だがマリオ達とは面識がない設定
逃走開始後もお金よりも食べ物がほしいとスタッフやTV局にダダ
こねる
ファルコと同様、高い跳躍が可能で使用も認められている
2人目の確保者

ロボット（ファミリーコンピュータ）

ロボットだが足は速い
ドラえもんとは仲がよい
空中歩行も可能だがやはり禁止
王国側逃走者

必須アモト酸（エア本）

唯一の女性、そして実在人物…セリフの前の名は「エア本」と表記
功徳の実証を得るため、そして逃走者達を創〇〇会に勧誘するため
に参加

金欲は激しい、行動力も旺盛らしい

カービィと仲がいい

テロリスト側逃走者

ドラえもん（ドラえもん）

22世紀のネコ型ロボット

当然ながら道具は使えない

浮いているため、楽に走れるはずだが本人曰く、「めちゃくちゃ遅
い」

「他の逃走者を踏み台にして頑張る」とのコメントも…

ロボットと仲が良い

テロリスト側逃走者

スネーク（メタルギアソリッド）

特殊部隊の男、少し原作と設定が違うかもしれない（作者はMGS
をあまり知らないため）

ダンボールやステルス（カモフラージュ）は禁止

どんな過酷な任務も生きて帰ってきたが今回の逃走中では自信がな
い様子

フォックスとファルコと仲がいい、またレオンと共闘する事が多い
テロリスト側逃走者

フォックス（スターフォックス）

足は速く、瞬間移動？のような技もできるがやはり禁止結構まじめでやはりファルコやスネークと仲がいい
テロリスト側逃走者

ファルコ（スターフォックス）

クールな男（トリ？）

高い跳躍が可能で一応認められている
フォックスやスネークとは仲がいい
王国側逃走者

ウェスカー（バイオハザード）

バイオで有名なあの男…
あの猛スピードは使えなくなっている
やはりキャラが若干崩壊している
4人目の確保者

レオン・S・ケネディ（バイオハザード）

バイオ2・4の主人公
エージオントだけに頭も切れる
スネークと共闘する事が多い
テロリスト側逃走者

カービィ（星のカービィ）

ピンク玉の球体

何故かアニメでは喋らないがマンガ同様、この小説では喋りまくる
必須アモト酸と仲がいい

1人目の確保者

キャプテン・ファルコン（F・ZERO）

音速のレーサー、逃走者の中では1番に足が速い

ムカつく奴にはファルコン・パーンチ！

テロリスト側逃走者

じゅさん（絶体絶命 でんじゃらすじゅさん）

名前がじゅさんのジジイ

世の中の危険を教えているが、彼に関わるとんでもない事になる
足は意外に早い

テロリスト側逃走者

クロード・スピード

？の主人公

原作ではダメージを受けた時しか喋らないがこの小説では喋る……た
だし、無口

協調性が少ないのが欠点
テロリスト側逃走者

トミー・ベルセッティ

VCの主人公
頭が切れ、知能戦でハンターを欺く
自信過剰が玉にキズ
テロリスト側逃走者

カール・CJ・ジョンソン

SAの主人公
通称CJ（この小説での表記もCJ）
かなり仲間思い
テロリスト側逃走者

トニー・シブリアーニ

LCSの主人公
極度のマザコン
王国側逃走者

ヴィクター・ヴァンス

VCSの主人公

GTAの中では珍しい善人
軍人だけであって鍛えてるのか足も速い
王国側逃走者

ニコ・ベリック

？の主人公
麻薬を嫌うなど、彼もまた善人？
テロリスト側逃走者

ジョニー・クレビッツ

ザ・ロスト・アンド・ダムドの主人公
穏健派故、行動は旺盛だが危険な事は避ける
王国側逃走者

ルイス・フェルナンド・ロペス

バラッド・オブ・ゲイ・トニーの主人公
頭がトミーと並ぶ、お金には目がない
3人目の確保者

ホアン・リー

CWの主人公
頭は若干悪めだが、足の速さで乗り切る

テロリスト側逃走者

ソープ・ベッキー（フツー）

彼はフツートの少年でフツートの人間
一般募集により、選ばれた
かなり運がいいらしい…
あえて言っておくが作者ではない
王国側逃走者

・その他

ハンター（GTA王国警察）

脅威のスピードと、桁違いの持久力を持つ捕まえ役
今回は高い跳躍もするらしい…
感情などなく、ただ逃走者達を捕まえることだけを考える
今回の逃走中に対してはなんと喋る

包帯サングラスの男

ゲームの始まりを宣言した男
彼が国王なのか…それとも、テロリストの主導者なのかは不明

逃走者紹介・簡単なルール・舞台説明

3月20日/ルール変更(後書き)

グラントセフトオートの人達は能力差が明白ではないので勝手につけ足したりしましたw

ちなみにベッキーは本当にフツの人間です
登場人物…やはりごちゃまぜですw

嵐の前の静けさ…そして、地獄の鐘は鳴る（前書き）

いよいよスタートです！最初に捕まるのは誰なのでしょう！

嵐の前の静けさ…そして、地獄の鐘は鳴る

治安は世界一最悪。汚職、麻薬闘争、貧富の格差により、腐敗している王国…それが、GTA王国だ

その王国の一角であるバイスエリア・リバティーエリア・ロスサントスエリアにて過激な逃走劇が始まる！

ザワ…ザワ…

会場のGTA王宮前に集まった、25人の逃走者達
逃走者達を除けば、怖いほど静かである

マリオ「ルイジ、あと何分で始まるんだ？」

ルイジ「ああ、あと5分。」

エア本「もうめっちゃ緊張するわ…ってか、女私だけやん！」

唯一の女性、そして、実在する逃走者、必須アモト酸…

カービィ「しょうがないよ、作者の趣味だし。」

エア本「ああ…もう腹立ったで、やんたるムンムンかましたらあー！一緒にがんばるなカービィちゃん。」

カービィ「切り替え早！」

ヨッシー「スタッフさん、お金の代わりに食べ物を増やしてくださいよ。」

スタッフ「いや、これはゲームで決まってる事ですから…」

ヨッシー「やだやだ！お腹すいた！」

スタッフ「逃走成功のお金で買えばいいじゃないですか。」

ヨッシー「うーん…」

CJ「しつ、そろそろ始まるらしいぜ。」

ウォンつと音を立てて顔を包帯で巻き、サングラスをした男が巨大モニターに出てきた

『うむ、これよりゲームを始める。』

ロボット「イヨイヨハジマルノデスネ…」

ウェスカー「緊張するな…」

『尚、今回オープニングゲームは存在しない、現在5体のハンターが上空にいる。』

ホアン「何だと!？」

ドラえもん「おい、あれだ！」

ニコ「え!?!どこ!?!」

レオン「全然見えないぜ!?!」

ファルコ「あの黒い奴だ！」

ソープ「あれか！」

逃走者たちが上空を見上げる、すると青い空に黒い影が5個見える

じくさん「ものすごい早いスピードで落ちてくるぞ！」

『そうだ、もうすでにゲームは始まっている。諸君の健闘を祈る。』

トニー「おいおい！もう始まってんの！？」

逃走者たちはケータイを見る

ゲームスタート！残り時間150分

液晶画面にはゲームスタートという文字と残り時間が表示されている

エア本「イゝエエエエエエ！オープニングゲームないの！？もう始まってるん？」

マリオ「そんなこと言ってる場合じゃねえ！早く逃げろ！ハンターが降りてくるぞ！」

GTA警察の格好をしたハンター5体は今にも地上に降りてきそうだった、そして、その中の一体がスタート地点に降りてきそうだった

ヴィクター「早いなくそ！」

トミー「うお！きた！」

ルイージ「早く逃げろ！」

ファルコン「逃げるが勝ちだ！」

逃走者はそれぞれバイスエリア・リバティーエリアへ向かう

バイスへ向かつてる者

マリオ、ルイーダ、ドラえもん、ヨッシー、クロード、ジョニー、
 ヴィクター、ホアン、フォックス、じゅさん、ファルコン、ニコ、
 ウェスカー

リバティ―へ向かってる者

ドンキー、ロボット、レオン、ファルコ、スネーク、必須アモト酸、カービィ、トミー、CJ、トニー、ルイス、ソープ

バイスはリバッテリーより狭いため、状況によっては不利になる

いよいよ、ハンター5体が地上に降り立つ！

カーンカーン！王宮の頂上にある美しい鐘が美しい音色を街中に響かせ、地獄のゲームが始まった

ハンター「GTA警察だ！止まれ！」

いきなりゲームスタート地点に降り立ったハンターが叫ぶ

全員「うぎゃ あああああ！ はええええええええええ！」

ハンターの猛進に逃走者たちも全力で逃げようとする

ハンターが一番最初に目をつけたのは…

ハンターが起きあがって再び猛進する！

ルイージに続き、目をつけたのは…

カービィ「嫌だあああああああああああああああ！」

カービィだ。

カービィ「怖い怖い！もう許してえ！」

カービィは目をつぶる

ポン！

カービィ「ああ〜」

ハンターが無線を掛ける

ハンター「本部、カービー確保。」

カービー確保。残り24人。

ピリリ♪確保情報やミッションはメールで連絡される

エア本「スタート地点でカービー確保…ああ、カービーちゃん捕ま
ったんか…こうなったら仇討ちや。」

ソープ「TVで見てる以上にハンター早いですね…」

ルイージ「はあ…はあ…怖かった…」

残り時間148分

嵐の前の静けさ…そして、地獄の鐘は鳴る（後書き）

オープニングゲーム無かったんですけど間違ってたんですよ（グスン）

この小説ではハンターはとどころで喋るんですがいかがでしょう？やっぱり喋らない方がいいですかね？

紛争の命運（前書き）

ナナナナ ♪ ナナナナ ♪ ナーナーナーナー ♪

紛争の命運

バイスエリア・北部

じくさん「うゝむゝ…ハンターは危険じゃアアアアアア！」

バイスエリアの真ん中で大声を上げるじくさん

ジョニー「おい！静かにしてくれよ、ハンターに気付かれるだろうが。」

暴走族にしては穏健派のジョニー、危険な事は避けたいようだ

ルイージ「はあ…はあ…」

ルイージはかなり息切れを起こしていてその場で座り込んでいる

スタッフ「大丈夫ですか？座り込んでたら逃げられませんか。」

ルイージ「ああ、そうだけど、やっぱりびつくりしたからな…もうちょっとだけ。」

ヨッシー「あつ、屋外でハンバーガー売ってます、買っていますか？」

スタッフ「ええ、OKですよ。」

一応、屋外店で食べ物を買うのは認められている

ヨッシー「うわぁーいゝ一個ください。」

男「あいよ、1\$だ。」

GTA王国の通貨はやはり、ドルだ

ヨッシー「え！？コインじゃだめですか!？」

男「なんだその金は？ダメだ。」

ヨッシー「ええ！？そんな。」

断られたヨッシー、やはり通貨が違っているので売ってくれないようだ

ヨッシー「スタッフさん、両替してくださいよ!。」

スタッフ「いや、俺も持ってないですよ!。」

そこに近づくのは…

ヨッシー「あっ!。」

ハンター「あつ！貴様は！」

ハンターだ。

ヨッシー「うそでしょ！？」

ヨッシーは走る！逃げ切れるか！？

タッタッタッタッ

ヨッシー「うっひゃあああああ！」

ポン

ハンター「大人しくしろ！」

捕まった…

ヨッシー「ちつくしょう！早すぎるよ…」

ハンター「本部、ヨッシー確保。残り23名。」

ヨッシー確保。残り23名

食べ物が買えない拳句の果てに…捕まった…

ピリリ♪

ドラえもん「バイスエリア北部でヨッシー確保。マジかよ…」

ルイス「どんどん捕まっていくな…」

リバティーエリア・中部

トニー「ハンターくんなよ！クソツたれが！」

スタッフ「賞金は何に使う予定ですか？」

トミー「ああ、逃走成功したお金をママに送ってあげるんだ。」

極度のマザコンのトニー、逃走成功なるか…

レオン「うゝむ…ハンター来てないよな…」

アメリカ合衆国のエージェント、レオン、その鋭い知能で周りを見

渡す

レオン「…いて。」

どん、何者かがレオンとぶつかった

レオン「なんだ!？」

トミー「あつ!レオン!」

スネーク「ようレオン。」

トミーとスネークだった

レオン「なんだお前らか…ハンターかと思った…」

トミー・スネーク・レオンが合流

スネーク「しかし、ヨッシーも捕まったな。」

トミー「このままじゃ俺達も…」

レオン「だが、狭いバイスよりこっちの方が広いから大丈夫だ。」

ピリリ♪

3人「!」

メールだ…

ソープ「あっ！ミッションです！」

マリオ「おお！ミッションかよ！これは張り切るな。」

ニコ「これより、突然だが多数決を行う…多数決？」

ドンキー「バイスエリア・南部にてテロリストと王国の紛争が起きている。」

フォックス「逃走者達は紛争の命運を決める審判役になってほしい。」

CJ「テロリスト側につけば上昇賞金は2倍の400円になるがハンター1体が追加される。」

ファルコ「王国側につけばハンター1体を減少するが、上昇賞金は半額の100円になってしまう。」

ホアン「慎重に選びたまえ…マジかよ！」

MISSION 1 紛争の命運を決める！

バイスエリア南部に突如起こった紛争。

逃走者たちは紛争の結末をテロリストか王国のどちらかを決めなければならぬ

テロリストや王国は賞金・ハンター変動装置を持っている。

状況次第ではハンターや賞金が増加・減少する

逃走者たちはメールで紛争の命運を決める、また、結果もメールで送信される

また、1分以内に送らないと強制失格になる

ドラえもん「1分以内に送らないとダメなのかよ…即決だな…」

ソープ「うーん…賞金かハンターか…どちらかですね…」

バイスエリア・南部

ウェスカー「バイスエリア・南部ってここだよな…うお！」

武器を持っている人達がそれぞれ争いを始めている

ウェスカー「恐いな…やっぱり…これだな。ヒッ！」

ウェスカーの前に人間の首が飛んできた

ウェスカー「ひええ…」

ルイージ「よっし、送ったぞ。」

ロボット「オクリマシタ。」

エア本「これしかないな…頼むで！」

それぞれの逃走者たちが命運を決めている

クロード「…」

スタッフ「送りましたか？」

クロード「…コク。」

スタッフ「一体何に送ったんですか？」

クロード「…秘密だ…」

スタッフ「…」

無口なクロード…黙々とこなす

全員は送信を完了した、後は結果を待つのみだ

リバティーエリア・南部

ソープ「…」

ソープはぶるぶる震えている

スタッフ「大丈夫ですか？」

ソープ「うわ！びっくりしたあ」

普通の少年、ソープ…やはり、かなり緊張しているようだ

ソープ「ハンターに怯えて…なかなか動くのが怖いですね…ん？誰かいる…」

…ハンターだ…

ソープ「げっ！やっべ！いますねハンター。」

ハンターはまだソープに気付いていない…

ソープ「この隙に車で死角を狙いましょう…」

車に隠れながらソープは移動するが…

ルイス「よう！お前はソープか！」

その場に先に隠れていたルイスが大声を上げる！

ソープ「！！」

ソープはぎょつとしてルイスを見る

ルイス「…？」

ハンター「ん？そこに誰かいるのか？」

気付かれた！ソープが隠れている車にハンターが近づく

ルイス「おっ、仲間が…」

ルイスが仲間だと思って立ち上がる！

ハンター「…！」

ルイスが先に気付かれた！

ルイス「げっ！ハンターだったか！」

ルイスは慌てて逃げる！

ハンター「待て貴様！止まれ！」

ハンターがルイスを追い掛ける

ソープ（ゴメンナサイルイスさん、僕は…逃げます。）

ソープは反対方向に逃げる

ルイス「くっそお！」

ルイスはもう限界だ

ピーーーーーー！

ポンッ

ルイス「あゝ」

ハンター「本部、ルイス確保。残り22名。」

ルイス確保。残り22名

ルイス「最悪だゝGTAキャラで一番最初に…」

ソープに話しかけたのが…運のつき…

ピリリ♪

ファルコン「またか！リバティーエリア南部でルイス確保。あゝ。」

」

ジョニー「GTAキャラが捕まったか…」

ソープ「…」

ソープは手を合わせて何回もお辞儀する

ピリリ♪

マリオ「おつ、集計結果！」

ルイージ「一体どうなるんだろ…」

ハンター「1体減少+賞金減額か…ハンター1体追加+賞金2倍か…」

残り時間142分

紛争の命運（後書き）

牢獄 de トーク

カービィ「よく来たわねーいらっしやい。」

ヨッシー「くやしー。」

ルイス「くつ、GTAキャラで最初…そして、人間で最初に捕まっちまった。」

カービィ「創価 創価。」

ヨッシー「次はルイージ捕まっちまえ！」

カービィ「あつ、それは言えてる！」

ルイス「人間が来い、次は。」

実際、ルイスではなく、人間じゃない奴が捕まる予定だったんだが…

ルイス「っへえ！？」

…ってか、なんだが今一瞬デジャウが起こったんだけどどうすればいいの？

3人「知るか！」

紛争の命運…決着！（前書き）

遅れて申し訳ありません。決着します！

紛争の命運…決着！

いよいよ集計結果！

マリオ「これより結果を発表する…か！」

ヴィクター「怖いな…」

じーさん「んんんん！？どうなるのじゃあああああああ！？」

ジョニー「うるせえ！」

フォックス「当たるもハツケイ、当たらぬもハツケイ…」

集計結果…合計23票

テロリストが勝利

16票

（マリオ、ルイージ、必須アモト酸、ドンキー、ドラえもん、じーさん、フォックス、スネーク、レオン、クロード、トミー、ルイス、ファルコン、CJ、ホアン、ニコ）

王国が勝利

7票

（ファルコ、ロボット、ウェスカー、トニー、ヴィクター、ジョニー、ソープ）

スタッフ「ずばり、テロリストに味方した理由は？」

マリオ「カネ」

エア本「テロリストに味方したんやけど、間違ってなかったんですよね（グスン）」

ルイージ「やっぱり金だな。」

ファルコン「まあ、1体増えた所で…俺に敵うわけないよな…」

CJ「もちろん金だよ。」

じーさん「グフフフ、これで金がたくさんもらえるぜ…」

テロリスト・陣営

テロリスト「うむ、我々の勝利を導いてくれたのは逃走者達か、よし、彼らの上昇賞金をアップしてやろう。」

テロリスト達が賞金変動装置で上昇賞金を2倍にする…つまり、逃走成功で360万円獲得できる

一方…国王は怒り狂っていた

国王「おのれ…逃走者どもめ！こっとなったら全滅してくれるわ！衛兵！警察を1体増やせ！」

衛兵「はっ！」

衛兵がハンター変動装置を操作し、ハンターを1体増やす

ウォン「街にハンター1体が現れ、ハンターは6体になった

王国側逃走者「…ちきしょー……………」

スタッフ「テロリスト達が勝ってハンター6体、逃走成功賞金が360万円になりましたが…」

ヴィクター「最悪だぜ！テロリスト側のバカ！」

ロボット「アットウテキニ…カズガチガイマスネ…」

トニー「畜生…これで捕まったら恨んでやる！」

ファルコ「うおおおおおおお！フォックスたちのバカヤロー！」

バツ！ファルコは大ジャンプする！

エア本「あつ、ファルコ大ジャンプしてるやん…鳥になりてえ…」

空中歩行や建物の上に乗ることは禁じられているが大跳躍自体は認められている

ジョニー「ハンターが増えたら危険が増えるな…じくさん！このバカ！」

じくさん「危険よりも金じゃあああああああああ
あああああああ！」

ジョニー「うるせえって！ハンターがくるだろうが！」

...

レオン「ってか、スネークたちもテロリスト選んだんだな……」

スネーク「ああ、その金で新しい兵器を買った。」

トミ「オレは新たに大型ビルを建ててぞ。」

レオン「うん…オレは一応金欠なんで…」

スネーク・トミー「エージェントって低給料なのか？」

レオン「Yes」

夢があるスニーカーやトミーだがエージェントであるにも関わらず、
苦しいレオン……

バイスエリア・南部

マリオ「おお！どんどん賞金が上がっていくぜ！」

エア本「ああ、マリオちゃん。」

マリオと必須アモト酸が合流

マリオ「よう、必須アモト酸。ハンターには気をつけないな。」

エア本「まあ、お金が増えると聞いた時はもう…すごかったですね
ヴオオオオーっと涙出てえ〜」

必須アモト酸は涙を流す

マリオ「おいおい、泣いてる場合じゃ…」

エア本「こう…お笑いやってて…悩んでいた男とか…」

そこに近付くのは…

ウェスカー「あっ！マリオに必須アモト酸！」

ウェスカーだ…だが

マリオ「げっ！ハンターだ！逃げろ！」

マリオは猛スピードで逃げ出す！

ウェスカー「？マリオの奴…勘違いして逃げたな。」

エア本「もうほおんとにびっくりしたあゝ。」

ウェスカー「ところで必須アモト酸！お前、テロリストに味方したる！」

バレた…

エア本「あつ！それは…違うねん、金が欲しいあまりに…」

ウェスカー「いい訳むよゝ」

ケンカしているウェスカーとエア本に近付いていたのは…

ハンター「…その貴様ら！何をやつとるか！」

ハンターだ。

エア本「イェエエエエエエ！マリオちゃんが逃げたのはアイツや
つたんか！」

必須アモト酸は逃げる！ウェスカーはハンターに気付いていない！

ウェスカー「なんだよ…マリオ同様いきなり逃げ出しやがって…」

ウェスカーが振り向く…

ポンッ

ウェスカー「へっ？」

ハンター「本部、ウェスカー確保。」

ウェスカー確保。残り21人

ウェスカー「嘘だろ…それで逃げたのかよ…」

あえなく散った…バイオ大悪党

ピリリ

ドンキー「メールか…バイスエリア南部でウェスカー確保…」

マリオ「ふう…危なかった…」

レオン「ええ〜！？あいつが捕まったのかよ…」

ハンターが6体になった事により捕まる確率は高まった

残り120分。逃げられるか？

紛争の命運…決着！（後書き）

牢獄 de トーク

ルイス「おお！ウエスカー！」

ヨッシー「いらっしや〜い。」

ウエスカー「ちきしょー！捕まった。」

カービィ「地味にCODMW2のキャラクターも出てたね…」

ヨッシー「それにしても…作者は王国側にするって言ってたのに…」

ルイス「欲が強い奴もいるからな…」

ウエスカー「ああ…え〜と、次回は来週までには更新します。」

ヨッシー「なかなか、出ていないドラえもん達の視点も書く予定です」

お楽しみに！

4人「失せるDM作者が〜！」

バキッドガ！

ぎゃあああああああああ！

MISSION 1…その後（前書き）

かなり遅れて申し訳ありません…

なかなか、語ってなかった逃走者たちの視点です

ミッションのアイデアも募集中です♪

実はもうすでに貰ってます♪ みなさまありがとございます！
次回辺りに一つ使わせていただきます！

MISSION 1…その後

リバティーエリア・北部

ドラえもん「おおお！どんどん賞金が上がって行くぜ！」

ドラえもんはリバティーエリアの北部で賞金を見ながら喜んでいた

そこへ…

ロボット「アッ！ドラえもんサン。」

ドラえもん「おお！ロボット！」

ドラえもんはロボットは仲が良い、何故ならロボット同士だからである

しかし、ドラえもんはテロリスト側・ロボットは王国側についている

ドラえもん「よう、元気かい？」

ロボット「全然！テロリスト側が勝ッテハンターガ一体増エマシタカラネ！」

ドラえもん「まあ、そう言うなよ、なんならオレと一緒に行動するか？」

ロボット「ウン？」

ドラえもん「だって一人より二人の方が安心だろ？」

ドラえもんはニヤニヤしながらそう言った

ロボットは走りだしながら言った

ロボット「信用デキマセン！」

ロボットは去っていく

ドラえもんは舌打ちする

ドラえもん「チッ…オトリにしようと思ったのに…」

腹黒い青狸に近付くのは…

ドラえもん「ん？また何か来た…」

ハンター「あつ！」

ドラえもん「何イ！？」

警察服を着た：ハンターだ！

ドラえもんは逃げ出す！

ハンター「待てや貴様ア！」

ハンターも追い掛ける！

ドラえもん「やっべ！相変わらず速えな！」

ドラえもんはスピードを上げて青信号を突っ切る！

ハンター「何オ…く…」

信号は赤になり、車が邪魔して進めない
ハンターは立ち往生せざる得なくなる

ハンター「畜生…」

ドラえもん「ざまあみる！」

ドラえもんはへらへら笑いながら逃げ出す

ソープ「おっ、あれドラえもんですね…」

一般募集参加者のソープが遠くから人にまぎれてドラえもんを見ていた

ソープ「浮いてるから疲れないんでしょうね…速い。」

ソープに怪しいおっさんが近づく

おっさん「兄ちゃん、ブツがあるぜ。100\$で手を打つが？」

ソープ「いりません！」

ブツというのはやはり…ヤクである

ソープ（治安悪いな…）

そこから少し東に離れたところに…

ホアン「うゝむゝ」

ホアンだ

中国系のマフィア、トライアドの一員である

スタッフ「どうしたんですか？」

ホアン「ああ、いや…お腹減って…」

スタッフ「屋外店で何か買ったらどうです？」

ホアン「いや、違うんだよ…ほら、あそこに…」

スタッフ「…なるほど。」

ホアンが指差した屋外ホットドック屋のところでホットドックを買っている人影

ハンター「ふう…疲れた…一個くれ。」

ハンターだ

店員「あいよ。」

ハンター「うむ、上手い。」

店員「走り続けでしんどいだろうが頑張れよ。」

ハンター「ありがとう。」

ホアン「ちきしょう…腹減った…」

悔しげにそれを見つめるホアン

バイスエリア・北部

マリオ「いやぁ〜危ないところだった…」

スタッフ「あのまま、ウェスカーさんは捕まったようですが…」

マリオ「運が悪かったな。」

スタッフ「…」

マリオは申し訳ないの「も」の文字も無い顔をしていた

マリオ「そんなことより…おっ。」

マリオは何者かを発見する…

クロード「!」

クロードだ

無口のクロードと配管工でありMr・任天堂のマリオが合流

マリオ「よう。」

クロード「…どうも」

マリオ「元気かい？」

クロード「…まあ…」

マリオ「生き残れる自信は？」

クロード「…いや…」

マリオ「…一緒に行動する？」

クロード「…コク。」

マリオ・クロード「…」

無口のクロード、なかなかコミュニケーションは難しい

バイスエリア・南部

ウェスカーがいた所より少し西に離れた所には…

ドンキー「へっへっへ。」

バナナ大好きのお猿さん…ドンキーだ

スタッフ「うれしそうですね…何かあったんですか？」

ドンキー「ああ、住民からバナナ貰ったんだ♪」

ドンキーは香気にベンチに座り込んでバナナを食べている

ドンキー「美味いね♪」

住民「あの…すみません。」

ドンキーに近付く住民

ドンキー「何だ？」

住民「あのですね、つかぬ事を申し上げるのですが…」

ドンキー「何だよ…もったいぶるなよ。」

住民「え〜と…紛争でテロリストについたドンキーさんですか？」

ドンキー「なっ！？何でそれを！」

住民はドンキーにいちまいのビラのようなものを見せる

住民「これです。」

ドンキー「こっ…これは！」

指名手配犯

マリオ、ルイージ、必須アモト酸、ドンキー、ドラえもん、じ〜さん、フォックス、スネーク、レオン、クロード、トミー、ルイス、ファルコン、CJ、ホアン、ニコ

以上ノ者ヲ見タ者八至急ニ王国ニ密告セヨ

つまり、MISSION1での「紛争の命運」でテロリスト側についた者の名前が書かれているのだ

王国が怒って住民たちにビラを撒き、それして…密告させるように！

ドンキー「これは…」

住民「いや、違うのです…私はあなたを捕まえようとは思っていません。」

ドンキー「へっ？」

住民「私もこの国のやり方に不満を持ってましてね、一応テロの支援している者でして…」

ドンキー「ほう…」

住民はドンキーに色々説明する…

どうやら、住民の中にも王国支援側とテロリスト支援側がいるらしいつまり王国についている逃走者をよくしてくれる者もいれば、テロリストについている逃走者をよくしてくれる者もいる

…まあ、住民は大体このようなことを言った

ドンキー「なるほどな、教えてくれてありがとう。気をつけるよ。」

テロ支援住民「頑張ってください！応援していますよ。これは差し入れます。」

ドンキー「おお！バナナだ。ありがとう！」

テロ支援住民「神の御加護があらんことを。」

街中に張り出された指名手配犯名（テロリスト側逃走者）、そして、テロ支援住民

後にこの不確定要素が逃走者に襲いかかる！

残り
1
1
8
分

MISSION 1…その後（後書き）

牢獄 de トーク

ウェスカー「おお、次回がミッションっばいな。」

ルイス「犯罪MISSION…ばいよな。」

カービー「それにしても…」

ヨッシー「更新遅れすぎ！」

いや、だってOVERKILLで忙しか…

4人「いい訳無用！」

ドガツバキツ！

うぎゃあああああああ！

カービー「ええ、読者のみなさまは作者はドMなんで気にしないでください。」

ヨッシー「今回はMISSION2です！お楽しみに！」

ウェスカー「作者、次梓（次回の更新日）は？」

ん、ワカンネw

カービィ・ヨッシー「ぎゃふん！」

ルイス「と…いうわけで、気長に待っててください。」

王国幹部暗殺作戦（テロリスト側Mission2）（前書き）

♪ 徳永英明・時の流れに身をまかせ

遅れまくって申し訳ありません

私は結構昔の歌謡曲とかも好きなんですよ〜
♪

王国幹部暗殺作戦（テロリスト側Mission2）

バイスエリア・北部

エア本「っへえ！？これ、指名手配って…私たちの名前やん！」

必須アモト酸は街に張り出されたWANTED（指名手配）のチラシを見て叫んだ

住民「おいおい、あいつテロの味方をした必須アモト酸じゃねえか？」

住民「うわぁホントだ…テロリストがうるつくなよ…」

住民「テロリストみんなタヒねばいいのに…」

エア本「なんやあんたら！喧嘩やったらやったるムンムンかましたらぁー！」

エア本は王国支援住民に向かって突進する

住民「やっべ！逃げろー！」

王国支援住民は退散する

エア本「あかんわ…このままやったら功德の実証が得られへんやん…だめだなあー。」

信仰を大切にしている必須アモト酸…功德の実証得られるか…

必須アモト酸がいる場所より少し西

家の入口の前のゴミ置き場に身を隠しているのは…

ジョニー「やれやれ、バイクで逃げるなら自信があるのに…」

さっきまでじくさんと行動していたジョニーだ

彼はザ・ロストのバイカーギャングであり、暴走族。だが、穏健派で危険は好まない

スタッフ「あれ？一人ですか？じくさんと一緒にいたんじゃない？」

ジョニー「あいつは事あるごとにぎゃーぎゃー騒ぐからな…」

スタッフ「…」

やはり、超危険なじくさんとは合わないようだ

ジョニー「下手に動いたら負け。」

住民「アッ、あれは王国を助けてるジョニーさんだ！」

住民「おおお！」

ジョニー「何だお前ら！？」

王国支援住民に囲まれるジョニー

住民「頑張ってください！」

住民「ジョニーさんはテロと戦ってるんだぜ。」

ジョニー「ああ、MISSION1か…そいつはどつも…すいませ
ん、ちょっと…」

ジョニーは王国支援住民を退散させようとするが…

住民「わいわい。」

住民はなかなかどいてくれない

ジョニー「…げっ！」

ジョニーは何かを発見した…

ハンター「ん？」

ハンターだ！

ジョニーは住民に紛れて伏せる

ハンター「…」

ハンターが目を凝らすが住民で見えない

ハンター「…祭りか…」

ハンターは去っていく

ジョニー「助かった…ありがとよみんな。」

住民「頑張ってください！応援してますよ！」

王国支援住民のおかげで難を逃れたジョニー

リバティーエリア・中部

CJ「やれやれ疲れた。」

CJは人ごみに紛れてハンバーガーを食べながらうつろしている

C「はグローブ・ファミリーのギャングの一員である、また、かなりの仲間思いである…」

ただし、この逃走中では仲間思いは自分の身を滅ぼすこともある

スタッフ「ここは閉鎖されているロスサントスエリアと繋がっているようですよ。」

C「ほう〜ん。」

C「は興味なさそうにキョロキョロしている

C「それよりも指名手配が気になるぜ…」

ピリリ♪

メールだ。宛先は…MISSION1でテロリスト側に付いた逃走者宛だ

ルイージ「MISSION2!」

ドンキー「やれやれ、また、MISSION2かよ!」

エア本「…テロリスト側MISSION2!?!完全に王国側と分裂してるん!?!」

マリオ「どれどれ…現在を持ってロスサントスエリアを一時解放する。」

ドラえもん「おお！逃走範囲が拡大するのか！」

フォックス「王国軍の重要幹部がロスサントスエリアに会議に出ている。」

レオン「ありとあらゆる手段を使い、王国重要幹部を暗殺せよ。暗殺！？」

テロリスト側 MISSION 2 王国重要幹部を暗殺せよ！

残り115分。現在を持ってロスサントスエリアが一時解放されたロスサントスエリアにある議事堂にて王国の重要幹部達がSPに囲まれて会議に出ている

ロスサントスエリアへ入るにはGTA王国警察が見張る正門を盗んだ車で通るか、どこかに存在する抜け道を通るの2通り

正門を通る場合は検問にあらゆることを調べられ、悪い時には警察に捕まってしまう、君達の知恵を絞ってほしい

抜け道はこの街のどこかにいるという・情報屋・に会えば教えてもらえる

尚、暗殺の方法としても何でもよい。武器や変装類など、役に立つものは道具屋で買う事が出来る

暗殺に成功した者にはその場でゲーム終了。逃走成功賞金360万円が手に入る

一部始終をテロリストは見ていたので暗殺に貢献・協力した者にも強力なアイテムを進呈する

ただし、暗殺に成功した後、1分後にロスサントスエリアは閉鎖され、1分たつてもロスサントスエリアに残っている暗殺成功者除くテロリスト側逃走者はその場で失格になってしまう。

また、先に王国側逃走者達が幹部に密告した瞬間に即閉鎖、残っているものはその場で失格になる

もちろん、ロスサントスエリアでGTA王国警察に見つかり、捕まれば失格である

車両強盗、変装、ウソ、狙撃、奇襲、情報収集などあらゆる手段を使い、王国幹部を暗殺せよ！

マリオ「まじかよ…暗殺成功〓逃走成功なのか！」

クロード「…らしいですね…」

フォックス「でも、リスクも多いよな…」

レオン「うーん、なんかやる気しないなあ…」

エア本「うっへへへwww参加するしかあらへんな。」

じーさん「ぐっへへへへwwwやってやるわーーーー！」

危険なテロリスト側MISSION2、テロリスト側逃走者はどう動くか…

王国幹部暗殺作戦（テロリスト側Mission2）（後書き）

王国側MISSION2は次回にします（＾．＾）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2303q/>

対戦協力！ 逃走中inGTA王国

2011年10月7日03時27分発行